

PTA 進路研修会報告



卒業までの時間を大切に

三年次 広報部長 廣田千栄美さん

四月二十七日(土曜日)「進学就職保護者会」がありました。私は子供が進学を望んでいるので、進学の説明を聞きまし
た。ここ三年間の推移として、大学進学
より就職や公務員を希望する者が増えて
いるとの事でした。子供が中学生の時
進学説明会で、今の時代資格を持つ事が
将来大切で、そのために大学に入り必要
とする単位を履修し免許を取得する、ま
た免許等を受験する資格が取得できると
聞きました。私も国家資格を持ち仕事を
していますが、就職では履歴書に資格を
書く欄もあり、少なからず就職では影響
があります。それ以来目標が大学となり
ました。それぞれの家庭で、進むべき
道を考えていると思います。全て大学が
良いのではなく、「将来何になりたいのか。
そのために何をすべきか。」子供と親が
よく話し合う必要があります。一人の子
の親として、将来悔いが残らない様な選
択をできたらと思います。三年生はこれ
から忙しくなります。携帯・スマホの誘
惑は多いですが、親の支え、子の頑張り、
卒業までの時間を有効に使いましょ
う。そう実感した研修でした。

進路と金銭的課題の現実

一年次 広報部 梅津みゆきさん
高校に入学した子供達も早くも、自分
達の進路を決定するまで、一年弱となり
ました。悟先生のお話によると、今年の
求人を出したは良いとの事でした。荒川
哲哉先生の講演は、二年次の保護者とし
ての心備えと題し、避けて通る事の
出来ない、金銭的な現実の課題でした。
全国的には、進学七〇%、就職三〇%と
進学の割合も高く、その理由の一つとし
て、大学、専門学校卒により職業選択の
幅が広がる事、給料も四十代五十代にな
り費用がかさむ時期に違いが出てくる
との事でした。入学前にかかる費用として

主体性、多様性、協働性の 経験を、新大入試に向けて

進路課長 田中 勉 先生

現高校二年生が受験する二〇二二年度
入試から大学入試試験が大きく変わる。
「大学入試センター試験は「大学入学共
通テスト」に変わり、国語と数学の一部
には記述式の問題も出題される。更に英
語は共通テストの他に「聞く」「読む」「話
す」「書く」の四技能を評価するために民
間の資格、検定試験が活用される。その
活用状況は大学ごとに発表になってきて
いるが、一定の成績以上を出願の要件に
する大学や共通テストの英語の点数に加
点する大学、全く活用しない大学など、
大学によって大きく異なるので、志望校
選びは最新情報を確認することが必要と
なる。本校でも数ある資格・検定試験の
中からどの時期に何を受験するべきかを
検討しているところである。

私立大学へ自宅から通う方で一五三万円
自宅外の方で二七万円と高額でした。
この額は、進学者だけでなく、就職する
方も、車の購入、免許の取得と準備が必
要で用意した方が良いとの事でした。現
実的にお金の問題がある方の為に、奨学
金制度があり利息負担のない一種、利息
負担のある二種の貸与型、返済不要の給
付型と、子供の夢を実現する為に利用す
るのも一つの方法と聞きました。どん
な所へ就職したいか、何故進学するか
その目的を今からよく子供達と話し合
う事が一番大切な事だと教えていただき
ました。保護者としても、我が子の夢に向
かって進んで行く姿を少しでも応援して
あげられればよいかなと思えました。

加えて、調査書の様式も部活動や資格・
検定・表彰などの成果が詳細に記載でき
るようになるので、高校入学時から生
徒自身がポートフォリオとして活動履
歴を残しておく必要がある。単に「ポラ
ンティアをした」「生徒会活動をした」等
の記述ではなく、どのように活動し、そ
から何を学んだのかまでまとめておかな
いと「総合型選抜(AO入試)」「学校推薦
型選抜推薦入試」では役に立たない。
しかもこれからの入試では自分の考えに
基づく論述や口頭試問、集団ディスカ
ッションを課するの当たり前となり
たりとつづつあるし、さらに「一般選抜
でも主体性、多様性、協働性に関する経
験を願書に記入させ、積極的に活用し
ようとする大学も出てきている。まさに、
一昔前の、知識詰め込みだけの受験勉強
では対応出来ない状況である。保護者にと
つても新しい入試になるので、生徒と情報
を共有し、生徒の自己決定をサポートし
ていただけることを願っている。

時代は中央

鶴岡中央高等学校
PTA 広報部 発行
2019.9.11 第64号



中央祭2019
New
~with us~

ホームページのご案内「中央高校の全てがわかる」<http://www.tsurukachuo-h.ed.jp/>

鶴岡中央高等学校

校章

発行 鶴岡中央高等学校PTA広報部 (〒997-0017 鶴岡市大宮寺字日本国410)
TEL:0235-25-5724 FAX:0235-25-5734
発行日 2019年9月11日 [発行所:中央Vol.64]

世界の幸せのために 私たちができること

三年三組
伊藤 北斗さん

この度、「私の故郷を世
界へ」というテーマにおい
てNPO法人山形県青年海
外協力協会会長賞をいた
くことができました。また、
本年四月に行われたモルド
バ共和国との交流会にて大
使より感謝状や特産物など
多くの貴重な品々をいただ
いたことを心より嬉しく
思っています。

まだ鶴岡を知らない人にまちをPR
していくことはまちづくりにも
大きく関わること気付きました。
このようないきざりからJICA
エッセイコンテストを活用して自
らの気付きをまとめようと考えた
事が応募作品に繋がりました。そ
して、コンテスト入賞がモルドバ
との絆を深めてくれる架け橋とな
り何度か交流の場に参加させてい
ただいております。鶴岡市のア
チエリー部員に対しモルドバの選
手をご指導させていただいた場
面では、観覧していた私も体験させていた
だき、初めて触れる弓の打ち方や
基本を学ぶことができて楽しい思
いになりました。

祝 全国体会上場

【アーチェリー部】
星野 爽来さん
南部九州インターハイ
(熊本県)



【天魄太鼓部】 全国総文祭(佐賀県)

東北高P連東北大会に参加して

PTA会長
吉住 年正さん

日頃より、PTA活動に対し、
ご理解とご協力を賜り誠に有難
うございます。
七月四日・五日に第六十八回
東北地区高等学校PTA連合会
山形大会が開催され、大会実行
委員として参加をさせて頂きま
した。初日の情報交換会では各
県参加者の方と学校の状況やP
TA活動について話し合い交流
を深める事ができました。二日
目は大会行事が行われ各県代表
校が「子供たちの自立を支え、
家庭・学校・地域が一体となっ
た地域創生をめざすPTA活動」

をテーマに研究協議の発表が行
われました。各県共、学校や地
域の特色を生かした独創性のある
PTA活動を行っており、とても
参考となりました。また記念
講演では、陰山ラボ代表の陰山
英男氏の「常識を破って子供を
伸ばそう」と題し、反復学習や
規則正しい生活習慣定着で基礎
学力向上を実践した幾多の事例
が紹介され、興味深く感銘を与
える内容でした。本校も年次を
中心にPTA行事が企画されて
おります。先ずは参加をして頂
き、そこから得られる経験を子
供達の成長に繋げて頂ければと
思います。

PTAと共に 「立志・気づき・共生」の実践を

校長
遠田 達弘先生

赴任してすぐに感じたことは、
本校の生徒たちがとても素直で
礼儀正しいということです。そ
れは、PTAの皆様からこれまで
大切に育てられてきたことの
証なのだと思えます。

現在は、スマートフォンの普
及やインターネットの発展など
を見れば分かるように、変化の
激しい社会であり、つい先日ま
で役に立っていた知識や技術が、
明日には別のものに取って代
わったり、役に立たなくなっ
たりします。こうした急激な変化

の中で、次代を担う本校生徒が
明日を生き抜くためには、単なる
知識を学ぶのではなく知識の
学び方を学ぶとともに、困難を
乗り越えるために他者と協働す
る方法を身につけていくことが
必要です。本校では、普通科の
「キャリア探究」総合学科の「課
題研究」をはじめとし、そのよ
うな機会をたくさん準備してい
ます。
PTAの皆様のご支援・ご協
力のもと、生徒一人ひとりが校
訓「立志・気づき・共生」を実践
していきけるよう教育活動を行っ
てまいります。

中央祭入ナツゴ

中央祭 コンテスト結果

- 3年次ダンス 最優秀賞 3年7組
優秀賞 3年4組
優良賞 3年2組
- 2年次企画 最優秀賞 2年3組「映画」
最優秀賞 2年7組「男装・女装コンテスト」
- 1年次装飾 最優秀賞 1年6組「めるへんえんとらんす」
- 1年次企画 最優秀賞 1年1組「お化け屋敷」

PTA特別展示会 五十嵐 良二さん

中央祭に初めて参加させてもらいました。今回の3年次PTA出店は玉コンを販売させてもらい、役員の皆さんの協力で大好評に終わる事ができました。そしてもう一つはPTA展示会でした。募集したのですが残念ながら自分しか出展者はいませんでした。自分のコレクション、特撮ヒーローのマスクや自分で作ったプロレスマスク、そして昭和のいろいろな物のコレクションを展示させてもらいました。大した物ではありませんが見に来てくださった保護者の皆さんからとても好評で良かったです。皆さん口々に「懐かしいなあ」とか言って自然に笑顔がこぼれました。後にも先にもこれ一回きりの中央祭での展示会で喜んでいただけて本当に良かったです。



PTA出店も大好評!

笑顔がまぶしい! 3年1組



YEAH!



3年7組
佐々木 涼さん
企画名: もじゃもじゃ屋
全員が協力して作り上げました。一人ひとりの努力が一つの形になったこととても嬉しいです。



3-2のダンスはパワフル!



OH!

2年7組
渡部 舞さん
企画名: 男装・女装コンテスト
準備期間から、大変なこともたくさんあったけど、クラス全員で協力し、乗り越え、本番を大成功で終わることができて良かったです。みんなでたくさん苦労した分、最優秀賞を取れたことはすごく嬉しかったです。2年7組のみんなありがとう!



ペンライトで応援!

WOW!!

ダンス最優秀賞 おめでとう!

中央祭実行委員長
3年4組
阿部 菜希さん
テーマ「NEW~with us~」に基づいて新企画のクイズ大会を開催し、例年がない中央祭を盛り上げ、全校で盛り上がっていました。沢山の感動をありがとうございました。



汁なしタンタンめん おいしいよ!

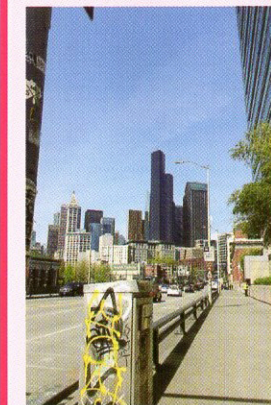
3年4組
井上 音さん
企画名: 愛龍
4組は踊っている自分達が楽しく、見ている人も楽しめるダンスを目指しました。仲が良く、団結力がある4組だからこそできるダンス、おとりにふさわしいダンスができて最高に楽しかったです!!! 4組3150-!!!!

サマナー高校留学

感謝という言葉が印象に
二年四組 齋藤 世維さん

私は約三ヶ月間サマナー高校に行きました。生活様式が全く違い、新鮮でした。登校が早く、五十五分授業の六時間でしたが三時間目の後に一時間の休憩、三時間前には学校が終わるので授業に集中できました。驚いたことは授業中に飲食自由なこと、ランチをネットで注文する人がいること、授業で、各自のパソコンを利用することです。私は七教科専攻しましたが、初めは緊張して内容も分かりませんが、次第に友達もでき、楽しく授業に参加できました。数学期では先生が日系人で親しみを感ずき、問題

が解けた時、自信が湧きました。全ての授業で生徒と先生と一緒に授業を作っていて、とても好きになりました。他の教科でも、ソロを歌わせてくれたり、赤ちゃんに哺乳瓶でミルクをあげたり、将来の参考になるような貴重な体験をすることができました。留学を振り返ると感謝という言葉が印象に残っています。なによりも、友達が男女問わず仲良くしてくれて嬉しかったです。彼ら無しでは英語も向上しなかったし、辛いことも乗り越えられませんでした。些細な事にも有難う



と言えることがこんなにも幸せだと気付かせてくれました。この機会をくださった先生をはじめ友達、アメリカのみんな、私を支えてくれて本当にありがとうございます。

PTA広報部では中央祭記録活動として写真撮影を実施しています!

1年次広報部 長谷部 和佳さん
今年初めて中央祭に参加させて頂きました。広報部の記録活動の際は生徒の皆さんとても快く撮らせて頂き本当にありがとうございました。普段なかなか見られない生徒達の様子がわかりとても楽しく見させて頂きました。

1年次広報部 松井 亜紀子さん
子どもたちの笑顔、楽しんでいる姿を写真に記録できて、嬉しかったです。広報を作り、子どもたちの様子を保護者のみなさんに早くお伝えしたいです。



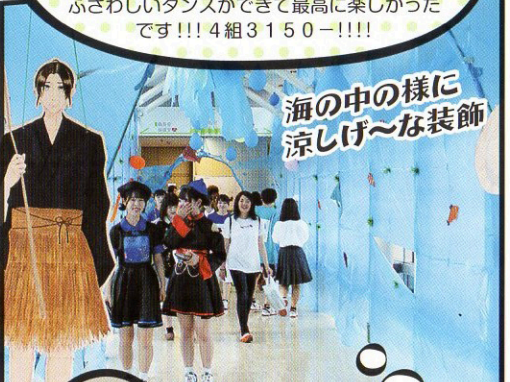
1年1組
長岡 潤一郎さん
企画名: お化け屋敷
準備期間の初日は机の組み方がうまくいかず作業が遅れてしまいましたが、みんなの対応の早さでなんとかお化け屋敷を完成させることができました。中央祭で1組の仲が深まりました。



3-3 タピオカおいしいよ!



準備もがんばりました。
1年6組
富樫 陽紀さん
企画名: めるへんえんとらんす
初めてでわからないことばかりでしたが、クラスの人と協力して活動することができたので良かったです。また、クラスの人一人、一人が頑張ったことでたれた装飾賞だと思うので、とても嬉しく思います。



2年3組
佐藤 譲さん
企画名: 映画
映画を提案したのが自分でした。最初はどんな映画にするかも決まっていなくてクラスがバラバラでしたが、準備を始めると全員が準備を頑張ってくれました。賞を取れたのは本当に嬉しくて、クラスの皆には感謝の気持ちでいっぱいです。



茶道部 浴衣が華やかです。Cute!